

令和6年度台湾ビジネスマッチング業務企画提案公募要領等への質問と回答

	質 問	回 答
1	<p>提出書類の形式についてご質問です。経費精算がわかる資料については、業務を一連の単位（1件）とし、1件当たりの経費を明示してくださいとの記載が公募要領にございますが、こちらの資料作成に際して</p> <p>① 1件当たりの経費（単価）に加えて</p> <p>② 実行件数の上限数（予測数）</p> <p>③ トータルの経費上限金額（①×②）</p> <p>を記入した積算書形式での作成を考えておりますがこの形式で問題ないでしょうか？他に必要な要素はございますか？</p>	<p>その形式で差し支えありません。</p>
2	<p>提出書類の貸借対照表、及び損益計算書に関してご質問です。</p> <p>① 国税局に提出している形式は日本語版はなく台湾のフォーマットになるが問題ないか</p> <p>② ①の資料と実際の売上規模（入金）とはビジネスの形式上乖離があります。実際の売上規模を証明する必要があるのであれば台湾では①の書式以外、2か月に1度の営業税申告書があり、そちらの提供で実際の売上規模の証明はできますが、そちらの提出も必要でしょうか？（その場合直近の2か月分を1枚でよいでしょうか？）※こちら中国語の資料になります。</p>	<p>公募要領に記載のとおり、直近の貸借対照表及び損益計算書をご提出ください。言語は問いません。</p>